

1. 学校教育目標

「気力たくましく、思いやりと自省心のある人間性豊かな子どもの育成」

「自省」＝自己反省

～ 笑顔で仲よく最後まで一生懸命取り組む二小っ子の育成 ～

(1) めざす児童像

- ① 【校歌一番】 「元気でやさしい子ども」・・・『笑顔で』
  - ・相手の気持ちを考えよう
  - ・自分からあいさつをしよう
  - ・体力づくりをしよう
  - ・動物や植物と仲良くなろう
- ② 【校歌二番】 「力をあわせる子ども」・・・『仲よく』
  - ・学校をきれいにしよう
  - ・みんなで知恵と力と汗を出そう
  - ・すすんで友達をつくろう
  - ・力を合わせて仕事をしよう
- ③ 【校歌三番】 「必ずやりぬく子ども」・・・『最後まで』
  - ・やり方を考え、計画を立てよう
  - ・粘り強く取り組もう
  - ・後始末をきちんとしよう
  - ・取り組みの見直しをしよう



一生懸命取り組む子

【合い言葉】

「笑顔で 仲よく 最後まで ～ 一生懸命 ～」

・笑顔であいさつ ・あいさつで仲よく ・帰りのあいさつ ・心を込めて一生懸命あいさつ

(2) めざす教師像

- 「チームとして教育実践できる教師力のある教師」
  - ・自ら学び、互いに磨き合い、子どもと共に伸びる教師
  - ・授業力のある教師
  - ・子どもに寄り添い、一人一人を生かす教師
  - ・子どもに夢や希望、感動を与える教師
  - ・子どもに夢を語る教師



※報告・連絡・相談を密に行い、お互いに支え合いながら子どもたちを輝かせていきましょう！

### (3) めざす学校像

#### ○「地域に根ざし活力のある学校」

- ・支持的風土の学校
- ・体験的活動を活用して生きる力を育む学校
- ・地域の教育力が得られる学校
- ・地域と信頼関係のある学校

## 2. 本年度の学校経営の重点

### 「生きる力の育成」

○二小の教育環境を生かした教育と体験活動の充実を図る → 「体験こそ全ての礎（いしずえ）」

- (1) 「生活科や総合的な学習の時間等の体験活動と教科・領域の連携を核とした教育の実践」
- (2) 「基礎・基本的な事項の確実な習得と判断力・表現力等の確かな学力の定着」
- (3) 「子ども一人一人の悩みや困り感を軽減した指導による、楽しい学校」

### (1) 思いやりのある「豊かな心」を育む教育活動の推進

#### ①豊かな心を育む土台づくりと位置づける、飼育活動と栽培活動の充実

##### ア) 豊かな心を育む土台づくりと位置づける、飼育活動の充実

- ・1年生からの飼育体験活動を通して、生命を感じる心を培う
- ・飼育活動を通し体温や息遣いを感じ、生命に対する愛おしさの心を培う  
(飼育舎、牧場—1年3学期から4年生まで、担当学年)  
(観察池—委員会、担当学年)

##### イ) 豊かな心を育む土台づくりと位置づける、栽培活動の充実

- ・田んぼの学習及び谷津田の自然観察を行い、学年での栽培活動を通して、自然や食物に対する感謝の心を培う

#### ②「いじめをしない、させない」風土の醸成

##### ア) Q-Uを活用した学級経営の充実

- ・子ども一人一人の悩みや困り感を軽減図った指導

##### イ) 子どもたちの「心づくり」に着目し、道徳教育の充実・実践

- ・教科書及び、必要に応じて道徳映像教材等の活用

#### ③教育相談活動の充実と積極的な生徒指導の実践

- ・保護者の悩みを軽減させる教育相談

### (2) 「確かな学力」を育む教育活動の推進

#### ① 研修活動の充実

##### ア) 研究教科の研究・研修の充実及び、生活科や総合的な時間等の体験活動と教科・領域を連携させ、共同研究に取り組み、問題解決的学習を取り入れた「分かる授業」の実践等授業力の向上

- ・研究教科の共同研究を他教科の授業力向上に活かす
- ・授業のねらいと学習問題が明確な授業展開での、指導と評価の一体化
- ・初期層教員研修を通じた、若年層教員の授業力の一層の向上
- ・絶えず自己研鑽に努め校内研修の充実を図った教師としての資質の向上

##### イ) ICT を活用した授業の工夫 (GIGA 対応を含め)

- ・機器やソフトの効果的な活用

・情報モラルに関する計画的な指導

② 夢を実現させる子どもの育成

- ア) 生活科や総合的な学習の時間、様々な学校行事等を活用し、自ら課題を見つけ、学び、判断・表現することの楽しさや喜びの体感
- イ) 学校行事や学年・学級での取り組みにおいて、一人一回は実行委員等の中心的な役割の体験

(3) 「健やかな体」を育む教育活動の推進

①基本的な生活習慣の共通指導の徹底

- ア) きまりや約束を守ることを通し、落ち着きのある充実した学校生活を実現
- イ) 「生活の約束」の継続指導・・・靴箱（かかとを揃えて）

「生徒指導・生活指導」の重点

- ※ いつでも・どこでも・誰にでも「あいさつ」できる子どもの育成（学校評価結果より）
- ※ 落ち着いた学校生活は「ろうか歩行」から 「ろうかは静かに歩き・走らない」

②体を動かすことの楽しさを味わわせ、運動に対する意欲を育成

③養護教諭・栄養士と連携し、保健・安全教育や食に関する計画的に進めた指導

(4) 「キャリア教育」を進める教育活動の推進

①発達段階に応じた、係活動・委員会活動等を通じた働くことの意義の理解

- ア) 『職業人の講話、ようこそ先輩』等の授業を計画的な実施
- イ) 発達段階に応じた係活動・清掃活動・委員会活動等の工夫

(5) 「特別支援教育」の推進

①学級経営や授業実践のための特別支援教育に関する指導技術の向上

- ア) 特別支援教育コーディネーターの活用や我孫子市教育委員会の協力を得た校内委員会の充実と、校内支援体制の確立
- イ) 生徒指導部会（特別支援教育校内委員会、いじめ防止対策推進委員会）への我孫子市教育委員会の指導主事及び臨床心理士等の招聘
- ウ) 一人一人の教育的ニーズに対応したインクルーシブ教育の研究と実践

②一人一人の特性に応じた指導方法の工夫

- ア) 全校体制取り組み、子ども一人一人が成長を実感できる取り組みの工夫
- イ) 特別支援教育の推進と交流及び共同学習を全校体制での取り組み実践

(6) 「小中一貫教育」の推進

①我孫子中学校区小中一貫教育の充実に向けた我孫子中区各小学校との連携の強化

②シームレスな連携の実現（学習指導・生徒指導・特別支援教育等の各分担について）

- ア) 教科担任制や主体的・対話的で深い学びの研究 など

(7) 「地域と共に歩む学校づくり」の推進

①「地域に根ざし活力のある学校」の実現

- ア) 地域に根ざした教育活動の充実
- イ) 地域の教育力の活用の推進

ウ) 防災教育の充実と家庭・地域と連携した安心安全で信頼される学校づくり

②学校運営協議会（CS）とPTA幹事会の役割（学校運営協議会の導入を視野に入れて）

ア) 「二小学校づくり協議会」

- ・学校運営の基本方針の承認

イ) 「PTA学校協力隊会議」（PTA幹事会）

- ・学校運営・教育活動に意見
- ・学校と地域をつなぐ役割
- ・学校支援ボランティアの募集

(8) 我孫子第二小学校ブランドの強化

①積極的な情報発信

ア) 工夫あるホームページの更新と充実

イ) 学校便り、学年・学級便り等の活用

②学校評価を生かした学校づくり

ア) 組織マネジメントを生かした機能的な組織づくり

③「我孫子市学校職員の働き方改革推進プラン」＝学校職員の意識改革の推進 等